

## 学校長のことば

すがすがしい春の季節を感じる、今日、この良き日に、白山高等学校は新たな仲間を迎えます。

第51期生として本校に入学する、276名の皆さん、おめでとうございます。

保護者の皆様、お子様のご入学、心よりお喜びを申し上げます。  
また、ご多用の中ご来賓として4名の方にご臨席を賜り、深く感謝申し上げます。

本校での第一歩を踏み出すに当たり、皆さんに大切にしたいことを、3つ紹介します。

最初は、「金子みすゞ」の詩にある「みんなちがって、みんないい」。  
この言葉は、自分と他人の違いを認め、受け入れることの大切さを教えてくれます。

「自分ができることがある」

「自分が苦手なこともある」

「ほかの人が得意なこともある」

一人ひとりが協力し合うことで、困難を乗り越えることができます。

2つ目は、「お・み・そ・あ・じ」。覚えやすい語呂でお伝えします。  
これは日常生活の基本「思いやり、身だしなみを整える、掃除：整理整頓、挨拶をする、時間を守る」。

「凡事徹底」。あたりまえのことを大切にしてください。

最後は、お釈迦様の言葉です。

「人は生まれによって尊いのではない。その行いによって尊いのである」。  
皆さんが行動をとおして尊さを築いていく。その一歩を今日から始めてください。

保護者の皆様、本日は誠におめでとうございます。  
高校時代は悩みも多く、人として大きく成長する時期です。私たちは、生徒たちが3年後に大きな夢に向かって飛躍できるよう全力で支えます。

ぜひ皆様の温かいご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

新入生の皆さんの限りない可能性に、心から期待しています。同じこの場所で3年後に、「自信と誇りに満ちた姿で羽ばたく日を、楽しみにしています」。